### ER 作成者連絡会議 分科会の開催概要

- 1 建物状況調査分科会
- 2 建物環境・土壌汚染リスク評価分科会
- 3 地震リスク評価分科会

【参考-1】 建物環境リスク評価分科会(平成26年7月に「建物環境・土壌汚染リスク評価分科会」に統合)

【参考-2】 土壌汚染リスク評価分科会(平成26年7月に「建物環境・土壌汚染リスク評価分科会」に統合)

その他 震災対応に関する意見交換会

#### ■分科会等活動概要

#### 1 建物状況調査分科会

回数	日時、出席人数	活動概要
第1回	平成 19 年 12 月 4 日(火)	・BELCA ガイドライン改定のポイント説明等
	22 名出席	
第2回	平成20年2月19日(火)	・遵法性関連の事例の対応について各社の事例について意見交換
	26 名出席	(副本のない場合の判断、構造の既存不適格の問題等)
第3回	平成20年3月17日(月)	・遵法性関連の事例の対応について各社の事例について意見交換
	25 名出席	(物置等の扱い、駐車場附置義務違反等)
第4回	平成20年4月7日(月)	・遵法性関連の事例の対応について各社の事例について意見交換
	22 名出席	(敷地内広告物の扱い、物置の撤去等)
第5回	平成 20 年 5 月 28 日(月)	・遵法性関連の事例の対応について各社の事例について意見交換
	25 名出席	(工作物の扱い、容積緩和適用の駐車場部分の倉庫使用等)
		・費用関連の事例の対応について各社の事例について意見交換
		(共通仮設工事費の計上、再調達価格の算定等)
第6回	平成 20 年 7 月 29 日(火)	・遵法性関連の事例の対応について(まとめ方)
	28 名出席	・費用関連の事例の対応について各社の事例について意見交換
		(専用部設備の更新周期等)
		・物価上昇の最近の傾向
		・空調衛生設備の修繕更新費(算出プログラムの紹介)
第7回	平成20年10月16日(木)	・費用関連の事例の対応について各社の事例について意見交換
	25 名出席	(長期修繕更新費用の1年目の費用と短期修繕更新費用等)
		・各社の近況
第8回	平成21年6月11日(木)	・「ER作成事例集 遵法性編」の報告
tota -	31 名出席	・今年度の活動方針について
第9回	平成21年7月30日(木)	・特殊建築物等の調査方法、判定基準について
	28名出席	・「ER作成事例集 遵法性編」追加事例の報告
tota		・ASTM について
第10回	平成 21 年 9 月 14 日(月)	・「ER作成事例集 遵法性編」追加事例の報告
	19 名出席	・ASTM E2018-08(建物状況調査のための指針)の紹介

回数	日時、出席人数	活動概要
第11回	平成21年11月30日(月)	・「ER 作成事例集 遵法性編」追加事例の報告
	22 名出席	・ASTM E2018-08(建物状況調査のための指針)の紹介
		・時勢単価について
第12回	平成22年2月3日(水)	・改正省エネ法、東京都環境確保条例への対応について
	20 名出席	・既存不適格について
第13回	平成22年4月26日(月)	・「既存不適格等について」
	22 名出席	講師:今泉 晋 氏
		BELCA 専務理事
		・改正省エネ法等への対応について
第14回	平成22年7月7日(水)	・改正省エネ法等への対応について
	23 名出席	・遵法性関連の事例への対応について
第15回	平成22年9月29日(水)	・遵法性関連の事例への対応について
	21 名出席	・修繕更新費用関連の事例への対応について
第16回	平成 22 年 11 月 26 日(金)	・遵法性関連の事例への対応について
	20 名出席	・ER ガイドラインの改訂について
第17回	平成23年1月26日(水)	・修繕更新費用、再調達価格、既存不適格関連の事例への対応につ
	21 名出席	いて
		・ER ガイドラインの改訂について
第18回	平成23年4月13日(水)	・ER ガイドラインの改訂について
	26 名出席	・平成23年度の分科会テーマについて
第19回	平成23年6月8日(水)	・改正省エネ法の取扱いについて
	26 名出席	・ER ガイドラインの改訂について
第20回	平成23年8月4日(木)	・ER ガイドラインの改訂について
	22 名出席	
第21回	平成23年10月6日(木)	・ER ガイドラインの改訂について
	19名出席	・今後の分科会テーマについて
第22回	平成24年1月25日(水)	・ER 作成に係る事例の追加・更新について
	19名出席	・ER ガイドラインの改訂について
第23回	平成24年3月14(水)	・ER ガイドラインの反響について
	15 名出席	・ER作成に係る事例の追加について
		・今後の分科会テーマについて
第24回	平成24年5月23日(水)	・エンジニアリング・レポート作成事例集
	19名出席	遵法性編の更新について
		・広島県福山市ホテル火災について
佐って	THOME DOED (L)	・今後のテーマについて
第25回	平成24年7月25日(水)	・ER作成に係る事例について
<b>数00</b> 同	17名出席	・エレベーターの技術基準の見直し等に関する情報交換
第26回	平成24年10月3日(水)	・ER作成に係る事例について ・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・大阪・
<b>第</b> 07 同	22 名出席 平成 25 年 1 月 23 日(水)	・太陽光発電設備、違法設置エレベーター対策等に関する情報交換・「エンジニアリング・レポート関連~建物状況(遵法性)~」
第27回	平成 25 年 1 月 23 日(水)   14 名出席	・「エンシニアリング・レホート関連〜建物状況(遺伝性)〜」   講師:土佐林 忠史 氏
	14 / 日川市	建物状況調査分科会主査
		を
第28回	平成 25 年 4 月 24 日(水)	・アンドエロ物、一段八近神場等に関する情報交換 ・ER作成業務の実施状況調査結果について
为40凹	20 名出席	・ER作成に係る事例について
第29回	平成 25 年 7 月 10 日(水)	・ER作成に係る事例について
77 43 凹	15 名出席	・ER作成業務に関連した業務等の受託背景について
	<b>10</b> / 11   11   11   11   11   11   11   1	DIV IPIX木幼に因用した未物寺ツ又町目界に バー

回数	日時、出席人数	活動概要
第30回	平成 25 年 9 月 11 日(水) 30 名出席	建物環境リスク評価分科会、土壌汚染リスク評価分科会と合同開催。 ・「いま求められる資産除去債務と耐用年数の考え方〜投資家ニーズとマネジメントの視点を踏まえた基本思考の理解〜」 講師:木村 直人 氏 監査法人アヴァンティア 代表社員
第31回	平成 25 年 11 月 27 日(水) 15 名出席	・ER 作成に係る事例について ・東京都の駐車場設置基準の見直しについて ・消防法施行令の一部を改正する政令(案)等について ・不活性ガス消火設備等の容器弁の安全性確保に係る点検について
第32回	平成 26 年 3 月 19 日(水) 14 名出席	・コスト関連の情報提供について ・エレベーター設備工事の価格等情報データベースについて ・東京都駐車場条例について ・建築基準法の一部を改正する法律案について
第33回	平成 26 年 12 月 18 日(木) 16 名出席	・「昇降機の管理とリニューアル」 講師:若林 正信 氏 ㈱日立ビルシステム
第34回	平成 27 年 11 月 11 日(水) 19 名出席	・困った委託者の事例について ・建築基準法の改正について ・消防法の改正及び火災事例のその後について
第35回	平成 28 年 2 月 3 日(水) 17 名出席	・建物状況調査 Q&A について
第36回	平成 28 年 4 月 13 日(水) 18 名出席	・「機械式立体駐車場 維持管理の課題」 講師:成瀬 善果 氏、髙木 誠一 氏 一般社団法人 駐車場管理支援機構
第37回	平成 29 年 6 月 1 日(木) 13 名出席	・「㈱竹中工務店 東関東支店」見学会
第38回	平成 30 年 11 月 30 日 (金) 12 名出席	・ER ガイドラインの改訂について
第39回	令和元年 9 月 17 日(火) 12 名出席	・ER ガイドライン(2019 年版)について ・近年の建築基準法等の改正状況について
第40回	令和2年1月29日(火) 22名出席	・「大手町ビル」見学会 *他分科会との合同開催
第41回	令和2年2月28日(金) 6名出席	・遵法性調査等で困ったことについて
第 42 回	令和2年10月26日(月) 21名出席	・講演会「仕上塗材の調査・分析・対策の最前線」 講師: 姫野 賢一郎氏、亀元 宏宣 氏、外山 尚紀氏 一般社団法人建築物石綿含有建材調査者協会 *他分科会との合同開催
第43回	令和4年2月8日(火) 18名出席	・木質系建築物の調査事例等について
第44回	令和4年3月15日(火) 22名出席	・講演会「機能継続性評価を目的とした構造性能評価システムに 関する研究」 講師:向井 智久氏 国立研究開発法人建築研究所 *他分科会との合同開催

## 2 建物環境・土壌汚染リスク評価分科会

## ※平成26年7月に「建物環境リスク評価分科会」と「土壌汚染リスク評価分科会」を統合

回数	日時、出席人数	活動概要
第1回	平成 26 年 11 月 28 日(金)	・「新JIS法によるアスベスト分析について」
	17 名出席	①JIS A 1481-1 及び JIS A 1481-2 の概要と特徴
		講師:小沢 絢子 氏
		㈱EFA ラボラトリーズ
		②JIS A 1481 の運用上の諸問題
		講師: 亀元 宏宣 氏
		㈱EFA ラボラトリーズ
第2回	平成27年4月8日(水)	・フロン排出抑制法の概要について
714 - [	14 名出席	・ERガイドラインにおけるオゾン層破壊物質についての意見交換
		・平成27年度の分科会の活動計画について
第3回	平成 27 年 11 月 25 日(水)	・「石油企業から見た土壌汚染対応の動向」
7,00	12 名出席	講師:巣山 廣美 氏
		昭和シェル石油㈱
第4回	平成 28 年 7 月 21 日(木)	・「土地利用・土地取引における土壌認証制度について
77 4 121	11 名出席	- 一工造物が 土地域がによびがる土壌能能調度で フィイー ~ 共通指標の判断とリスク情報の開示による関係者のリスク管
		理推進に向けて~
		講師:光成 美紀 氏
		株式会社 FINEV 代表取締役
笠 [ 同	平成 29 年 4 月 12 日(水)	・「(仮題) 不動産リスクマネジメントと ER ユーザーガイド」の
第5回	平成 29 年 4 月 12 日(水)   14 名出席	・「(収起) 不動産リスクマネンメントと ER ユーリーガイト」の 編集経過報告
	14 名山冼 	<del>瀰果経週報音</del>  ・ER のアスベスト評価に関する意見交換
		・土壌汚染に関する意見交換(豊洲問題、法改正に伴うクロロエチ
笠 c 同	▼	レンの扱い等)
第6回	平成30年4月16日(月)	・土対法改正に伴う土壌汚染リスク評価のフリーディスカッション
	17名出席	・アスベスト含有外装吹付け材(いわゆるリシン吹付け)やレベル
		2(断熱材、保温材)に関する、ER での対応についてのフリーデ
		イスカッション
65t = 1	T-00 F 11 F 0 F (A)	・ER ガイドライン改訂スケジュールのお知らせ
第7回	平成 30 年 11 月 2 日(金)	・ER ガイドラインの改訂について
	12名出席	・ER ガイドラインの改訂(案)について
		1)建物環境リスク評価
Arte o	A T	2) 土壌汚染リスク評価
第8回	令和元年8月30日(金)	建物状況調査分科会、地震リスク評価分科会と合同開催。
	12 名出席	・講演会「CASBEE・ウェルネスオフィスの概要と不動産業界への
		展開について」
		講師:吉澤 伸記 氏
		合同会社グリーナー・スペース・プランニング代表
b.*-		・「ER ガイドラインの改訂」について
第9回	令和2年1月29日(火)	・「大手町ビル」見学会
	22 名出席	*他分科会との合同開催
第10回	令和2年10月26日(月)	・講演会「仕上塗材の調査・分析・対策の最前線」
	21 名出席	講師: 姫野 賢一郎氏、亀元 宏宣 氏、外山 尚紀氏
		一般社団法人建築物石綿含有建材調査者協会
		*他分科会との合同開催
第11回	令和4年3月9日(火)	・土壌汚染リスク評価の現状等について
	12 名出席	・昨今のアスベスト関連の動向について

### 3 地震リスク評価分科会

回数	日時、出席人数	活動概要
第1回	平成 19 年 12 月 10 日(月)	・分科会の運営、基本的考え方について
	14 名出席	・2007 年版 BELCA ガイドライン地震リスク部分のポイント説明
		等
第2回	平成20年2月13日(火)	・地震PMLの定義ならびに各社の評価手法について意見交換
	14名出席	
第3回	平成20年4月9日(水)	・「2007年の本邦 CMBS(不動産担保証券)市場の状況と今後の動
	14 名出席	向・課題について」
		講師:竹之内 和徳 氏
		ムーディーズジャパン(株) ヴァイスプレジデント
<u></u> 第4回	平成20年6月11日(水)	・地震リスク、地震 PML について竹之内氏を交えて意見交換 ・2007 年版 BELCA ガイドラインの改訂を想定した内容に関する
- 54 世	13名出席	・2007 年版 BELCA カイトノインの政司を忠定した内容に関する 意見交換
第5回	平成20年8月6日(水)	・地震リスク報告書に関する顧客質疑、説明方法等について意見交
分り凹	10名出席	・地震サイク取り音に関する顧音真無、説明力仏寺について思元文
		・説明責任を果たすための情報発信の可能性について意見交換
第6回	平成20年10月8日(水)	・2007 年版 BELCA ガイドラインの改訂を想定した内容に関する
)\ <b>v</b> \( \text{\tin}\text{\tin}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}}\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\tint{\tiint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tin}\tint{\ti}\ti}\ti	14名出席	協議
	,,,,,,,,,	(地震リスク報告書への記載項目、説明内容の統一化について)
第7回	平成 20 年 12 月 10 日(水)	・分析に用いられる必要資料について(その1)
	9名出席	・現地調査項目について(その1)
第8回	平成21年2月10日(水)	・分析に用いられる必要資料について (その2)
	8名出席	・現地調査項目について(その2)
第9回	平成21年3月13日(水)	・英訳用語集に関する意見交換
	9名出席	
第10回	平成21年5月28日(木)	・英訳用語集に関する意見交換
tota	10 名出席	・今年度の活動方針について
第11回	平成21年7月17日(金)	・建物の地震PML評価の海外事例の紹介
# 10 E	10名出席	・建物の地震リスク評価の海外事例の紹介
第12回	平成21年9月11日(金)	・「地震リスク評価」に関する講演 講師: 坂本 成弘 氏
	12 名出席	講師: 坂本 成弘 氏   大成建設㈱ 技術センター 建築技術研究所 防災研究室
		火災・リスクチーム チームリーダー
		諏訪 仁 氏
		㈱大林組 東京本社 技術本部 技術研究所 構造技術研
		究部 主査
第13回	平成 21 年 11 月 6 日(金)	・第12回の講演「地震リスク評価」に関する意見交換
	10 名出席	・建物の地震 PML 評価の海外事例について
		・建物の地震リスク評価の海外事例について
第14回	平成22年1月15日(金)	・建物の地震 PML 評価の海外事例について
	13名出席	・建物の地震リスク評価の海外事例について
第15回	平成22年3月12日(金)	・建物の地震PML評価の海外事例について
http://www.new.com	11 名出席	・建物の地震リスク評価の海外事例について
第16回	平成22年5月21日金)	・建物の地震PML評価の海外事例について
<i>bb</i> - = □	12 名出席	・建物の地震リスク評価の海外事例について
第17回	平成22年7月9日(金)	・建物の地震PML評価の海外事例について
佐10日	13名出席	・建物の地震リスク評価の海外事例について
第18回	平成22年9月15日(水)	・建物の地震PML評価の海外事例について
	11 名出席	・建物の地震リスク評価の海外事例について

回数	日時、出席人数	活動概要
第19回	平成 22 年 10 月 28 日(木)	・ER ガイドラインの改訂について
	14 名出席	
第20回	平成 22 年 12 月 9 日(木)	・ER ガイドラインと海外の地震リスク評価の比較
	14 名出席	・ER ガイドラインの改訂の方針、担当、スケジュールについて
第21回	平成 23 年 1 月 25 日(火)	・ERガイドラインと海外の地震リスク評価の比較
	12 名出席	・ER ガイドラインの改訂のスケジュール等について
第22回	平成23年2月23日(水)	・地震リスクの評価フローについて
	10 名出席	<ul><li>ER ガイドラインの改訂のスケジュール等について</li></ul>
第23回	平成23年4月7日(木)	・地震リスクの評価フローについて
	10 名出席	・ER ガイドラインの改訂のスケジュール等について
第24回	平成23年5月31日(木)	・ER ガイドライン改訂原稿(案)の確認について
	10 名出席	
第25回	平成23年6月30日(水)	・ER ガイドライン改訂原稿(案)の確認について
71.	12 名出席	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
第26回	平成23年8月9日(火)	・ER ガイドライン改訂原稿(案)の確認について
	11 名出席	
第27回	平成23年9月16日(金)	・ER ガイドライン改訂原稿(案)の確認について
	9名出席	
第28回	平成 23 年 11 月 24 日(木)	・ER ガイドラインの改訂原稿(案)の確認について
	8名出席	・今後の分科会テーマについて
第29回	平成24年1月13日(金)	・「デュー・ディリジェンスとエンジニアリング・レポート(緑本)」
	8名出席	に関する意見交換
第30回	平成24年3月30日(金)	・ER利用者に対する地震リスク評価の解説等の検討
	8名出席	
第31回	平成24年6月8日(金)	・地震リスク評価 Q&A について
	10 名出席	
第32回	平成24年8月7日(火)	・地震リスク評価 Q&A について
	12 名出席	
第33回	平成24年9月27日(木)	・地震リスク評価 Q&A について
	10 名出席	
第34回	平成 24 年 12 月 5 日(水)	・地震リスク評価 Q&A について
	8名出席	
第35回	平成25年3月7日(木)	・地震リスク評価 Q&A について
	9名出席	
第36回	平成25年6月6日(木)	・地震リスク評価 Q&A について
	10名出席	・ER作成業務の実施状況調査結果について
第37回	平成 25 年 10 月 2 日(水)	・地震リスク評価 Q&A について
***	9名出席	・地震リスク評価関連の情報交換
第38回	平成 25 年 11 月 13 日(水)	・地震リスク評価関連の情報交換
to to	8名出席	・今後の分科会テーマについて
第39回	平成26年2月5日(水)	・地震リスク評価関連のセミナーの提案について
hote	8名出席	74 d 4 m le ) ) 57 /m / 4 / A ) A - 100 m
第40回	平成26年4月23日(水)	建物環境リスク評価分科会と合同開催。
	28名出席	・「地震動予測地図の最新状況について」
		講師:藤原 広行 氏
		独立行政法人防災科学技術研究所
		奥村 俊彦 氏
<b>岁</b> 41 🖃	亚比尔东加里(四个)	清水建設㈱技術研究所
第41回	平成 27 年 11 月 4 日(水)	・地震リスク評価分科会のテーマについて
	6名出席	

回数	日時、出席人数	活動概要
第42回	平成28年1月26日(火)	・ハザード・リスク及び長周期地震動について
	7名出席	・地震リスク評価 Q&A について
第43回	平成28年3月8日(水)	・地震リスク評価に関する情報交換
	7名出席	・『(仮称) ユーザーのための ER 活用ガイド』の質問(案)について
		・『地震リスク評価 Q&A』 の見直しについて
		・地震リスク評価分科会の活動計画について
第44回	平成28年4月20日(水)	・勉強会
	6名出席	・『ユーザーのための ER 活用ガイド』の質問について
		・地震リスク評価編の回答例について
第 45 回	平成 28 年 11 月 21 日(月) 7 名出席	・『不動産リスクマネジメントと ER の活用ガイド』について
第46回	平成29年6月13日(火)	・ハザード・リスクに関する勉強会
	12 名出席	・『不動産リスクマネジメントと ER の活用ガイド』について
		・分科会の活動計画について
第47回	平成30年4月26日(木)	・地震リスク評価に関わる情報交換
	8名出席	①超高層建築物等における南海トラフ沿いの巨大地震による長周
		期地震動への対策について
		②地震防災情報の伝え方 2016 年熊本地震の教訓
		③「首都圏レジリエンスプロジェクト サブプロジェクト」
		非構造部材を含む構造物の崩壊余裕度に関するデータ収集・
		整備
		④「ハザード・リスク情報に関する検討会」報告
		防災イノベーション・プラットフォーム構想について
		・ER ガイドラインの改訂
		・地震リスク評価の講習会について
第48回	平成30年10月3日(水)	・地震リスク評価 Q&A の更新について ・地震リスク評価に関わる情報交換
<b>寿40</b> 凹	8名出席	①大阪北部地震被害調査速報会(日本建築学会近畿支部)
	0 /1 四/师	②地震調査研究推進本部における地震ハザード評価の動向
		・ER ガイドラインの改訂について
		・講習会「地震リスク評価の実際と活用の仕方」の開催について
第49回	平成 30 年 11 月 19 日(月)	・ERガイドラインの改訂について
7,7 10 🖂	5名出席	
第50回	令和元年8月22日(木)	・地震リスク評価に関わる情報交換について
	7名出席	①「建築構造設計指針(東京都建築構造行政連絡会)2019年」
		講習会の報告
		②「既存建築物の非構造部材の耐震診断指針」講習会の報告
		・ER ガイドラインの改訂について
		・ER講習会「地震リスク評価の実際と活用の仕方」の開催について
		・「地震リスク評価 Q&A」の更新について
第51回	令和2年1月29日(火)	・「大手町ビル」見学会
<b></b>	22 名出席	*他分科会との合同開催
第 52 回	令和2年12月3日(木)	・地震リスク評価に関わる情報交換について
	7名出席	・セミナーの報告
		・「水害等のリスクの対応方針検討WG」について
bt ≈ o □	Atea F 11 E 10 E /A)	・BELCA HP 「地震リスク評価 Q&A」の更新について
第53回	令和3年11月12日(金)	・地震リスク評価に関わる情報交換について
	7名出席	・「第2回 水害リスク評価検討WG」の報告について
		・BELCAHP 「地震リスク評価 Q&A」の更新について

回数	日時、出席人数	活動概要
第54回	令和4年3月15日(火)	・講演会「機能継続性評価を目的とした構造性能評価システムに
	22 名出席	関する研究」
		講師:向井 智久氏
		国立研究開発法人建築研究所
		*他分科会との合同開催

# 【参考-1】 建物環境リスク評価分科会

# ※平成26年7月に「建物環境・土壌汚染リスク評価分科会」に統合

回数	日時、出席人数	10 千 / 月に「建初環境・工壌/7末 / 八/)計画 / 円去」に 続ら 活動概要
第1回	平成 19 年 12 月 13 日(木)	・BELCA ガイドライン改訂・建物環境リスク部分の説明等
	12 名出席	
第2回	平成20年2月27日(火)	・調査と評価方法の対応について
	14 名出席	〈内容〉PCB の処分方法や調査方法等
第3回	平成20年3月25日(火)	・調査と評価方法の対応について
	12 名出席	〈内容〉仕上塗料、地下室の換気設備等
第4回	平成20年4月15日(火)	・調査と評価方法の対応について
	15 名出席	〈内容〉空気環境、廃棄物等
第5回	平成20年6月3日(火)	・環境リスク評価の事例の対応について
	16 名出席	〈内容〉アスベストのサンプリングや記載方法等
第6回	平成20年7月15日(火)	・環境リスク評価の事例の対応について
	14 名出席	〈内容〉PCBの調査や保管等
第7回	平成20年9月2日(火)	・事前ヒアリング内容や必要書類について
	12 名出席	〈内容〉アスベスト
第8回	平成20年10月7日(火)	・事前ヒアリング内容や必要書類について
	15 名出席	〈内容〉PCB、フロン等
第9回	平成20年11月11日(火)	・事前ヒアリング内容や必要書類について
	14 名出席	〈内容〉危険物、水質等
第10回	平成20年12月17日(水)	・事前ヒアリング内容や必要書類について
	12 名出席	〈内容〉排水、産業廃棄物等
第11回	平成 21 年 2 月 12 日(木)	・事前ヒアリング内容や必要書類について
	14 名出席	〈内容〉まとめ
第12回	平成21年3月10日(火)	・英訳用語集に関する意見交換
	11 名出席	
第13回	平成21年5月26日(火)	・「海外投資家から見た日本不動産の環境リスクについて」
	16名出席	講師: 亀元 宏宣 氏
		㈱アースアプレイザル 取締役
		樋口 裕里 氏
		(株)アースアプレイザル 国際事業部環境デュー・デリジェン
tota	- N / / / )	スグループリーダー
第14回	平成21年6月30日(火)	・第13回の講演に基づいた ASTM 及び AAI AAI ( All Appropriate
	15名出席	Inquiry: すべての適正な調査)のスタンスとERガイドラインの違
		いに関する意見交換
第15回	平成 21 年 7 月 28 日(火)	・EPA 法によるアスベスト分析の見学会
717 = 9 11	17名出席	場所:(㈱アースアプレイザル
	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	講師: 伴丈 修 氏
		㈱アースアプレイザル PMS 事業部次長 兼 アスベスト・
		ラボ・マネージャー
		亀元 宏宣 氏
		㈱アースアプレイザル 取締役
第16回	平成21年10月5日(月)	・JIS 法によるアスベスト分析の見学会
	13 名出席	場所:内藤環境管理(株)
		講師:貝森 繁基 氏
		内藤環境管理㈱ 環境分析部 品質検査箇所箇所長
		加藤 吉紀 氏
		内藤環境管理㈱ 環境分析部品質検査箇所チームリーダー
第17回	平成21年10月29日(木)	・JIS 法と EPA 法によるアスベスト分析の比較
	10 名出席	

回数	日時、出席人数	活動概要
第18回	平成22年1月26日(火)	・PCB 処理施設の見学会
	16名出席	場所:日本環境安全事業㈱(JESCO)
第19回	平成22年4月20日(火)	・アスベスト分析手法の整理について(JIS、EPA、ISO)
	20 名出席	・「グリーンビルへの取り組みと考え方」
		講師:中村 直器 氏
		土壌汚染リスク評価分科会主査
		・改正省エネ法等への対応について
第20回	平成22年6月24日(木)	・アスベスト分析手法の整理について(JIS、EPA、ISO)
	16名出席	・改正省エネ法等への対応について
第21回	平成22年9月7日(火)	・改正省エネ法等に関する最近の動向について
	17名出席	・建物環境リスク評価の 15 項目の検討
第 22 回	平成22年10月13日(水)	・改正省エネ法等に関する最近の動向について
	13名出席	・建物環境リスク評価の 15 項目の検討
第23回	平成23年2月16日(水)	・「シックハウスの現状」
	16名出席	講師:山口 陽二 氏
*** - · ·	T D as the H a H (1)	環境リサーチ(株)
第24回	平成23年3月9日(水)	<ul><li>・建物環境リスク評価の 15 項目の検討</li></ul>
th or I	10名出席	・改正省エネ法等のERへの盛り込み方について
第25回	平成23年5月11日(水)	・改正省エネ法に係るヒアリング事項について
## oa 🗔	13名出席	・ER ガイドラインの改訂について
第26回	平成23年6月10日(金)	・ER ガイドラインの改訂について
<b>生</b> 0月日	13名出席	・ER ガイドラインの改訂について
第27回	平成23年6月28日(火)	・ER ルイトラインの改訂(ごう)いて
第28回	12 名出席   平成 23 年 8 月 3 日(水)	・ER ガイドラインの改訂について
<u> </u>	13名出席	
第29回	平成23年9月12日(月)	・ER ガイドラインの改訂について
N1 79 E	7名出席	III WITH THE COURT C
第30回	平成 23 年 11 月 22 日(火)	・ER ガイドラインの改訂について
711	8名出席	・今後の分科会テーマについて
第31回	平成24年1月17日(火)	・建物環境リスク評価の評価事例及び質問事例について
	11 名出席	
第32回	平成24年3月22日(木)	・「CASBEE 不動産マーケット普及版の開発経緯と、今後の活用見通
	13 名出席	しについて」
		講師:伊藤 雅人 氏
		住友信託銀行株式会社
第33回	平成24年5月22日(火)	・「アスベストに係る諸情報」
	20 名出席	講師:朝賀 光 氏
		一般社団法人 JATI 協会
		・東日本大震災に関する FAQ について
第34回	平成24年7月10日(火)	・第32回、第33回分科会の講演に関する意見交換
***	8名出席	・東日本大震災に関するFAQについて
第35回	平成24年9月6日(木)	・微量PCB処理施設(東京臨海リサイクルパワー㈱)見学会
	12名出席	講師:小園 治 氏
haka		東京臨海リサイクルパワー(株)
第36回	平成24年11月5日(月)	・微量PCB処理施設見学会に関する意見交換
	8名出席	・今後の分科会の話題について

回数	日時、出席人数	活動概要
第37回	平成25年1月16日(月)	・アスベスト、PCB以外の評価項目について
	9名出席	・「国際会計基準導入に伴う新事業分野について―・資産除去債務(環
		境負債)を主体に一」
		講師:楠浩一氏
		ER 作成者連絡会議副幹事長
第38回	平成25年3月12日(水)	・CASBEE 不動産マーケット普及版の評価と建物環境との関連ポイ
	11 名出席	ントについて
		・微小粒子状物質(PM2.5)について
第39回	平成25年6月7日金)	・フロン破壊処理施設(三友プラントサービス㈱横浜工場)見学会
	8名出席	
第40回	平成25年9月11日(水)	建物状況調査分科会、土壌汚染リスク評価分科会と合同開催。
	30 名出席	・「いま求められる資産除去債務と耐用年数の考え方〜投資家ニーズと
		マネジメントの視点を踏まえた基本思考の理解~」
		講師: 木村 直人 氏
		監査法人アヴァンティア 代表社員
第41回	平成 25 年 12 月 5 日(木)	土壌汚染リスク評価分科会と合同開催。
	20 名出席	・「ロンドンオリンピックサイトの土壌汚染対策と海外環境デューデリ
		ジェンス : ASTM E1527-13 改定について」
		講師:光成 美紀 氏
		株式会社 FINEV 代表取締役
第 42 回	平成26年3月20日(木)	・建築物石綿含有建材調査資格者について
	8名出席	・ASTM E1527-13 と E1527-05 の Non-Scope Considerations の変
		更箇所の確認について
		・CASBEE 不動産マーケット普及版について

# 【参考-2】 土壌汚染リスク評価分科会

※平成26年7月に「建物環境・土壌汚染リスク評価分科会」に統合

回数	日時、出席人数	0 年 / 月に「建初環境・工壌/5未り入り計画力科会」に制止 活動概要
第1回	平成 19 年 11 月 27 日(火)	・BELCA ガイドライン改訂・土壌汚染リスク評価部分の説明等
	10 名出席	
第2回	平成20年2月5日(火)	・フェーズ I 調査の結論にあたる REC について
	11 名出席	Enviromental DueDiligence A Professional Handbook の紹介等
第3回	平成20年3月18日(火)	<ul><li>フェーズ I の判断(各社にアンケートを実施)</li></ul>
7,17 - 1 7	13 名出席	・不確実な情報に対する判断等について
		・情報の重要度(住宅地図・登記簿)
第4回	平成20年6月17日(火)	・ユーザーのための「Q&A」作成について (その1)
	11 名出席	
第5回	平成20年8月1日(金)	・ユーザーのための「Q&A」作成について (その2)
	13 名出席	
第6回	平成20年9月5日金	・不動産鑑定士との意見交換会
	13 名出席	
第7回	平成 20 年 10 月 31 日(金)	・ユーザーのための「Q&A」作成について (その3)
	11 名出席	・次年度課題、法改正の動向など
第8回	平成21年1月30日(金)	・ユーザーのための「Q&A」作成について (その4)
	12 名出席	
第9回	平成21年3月6日(金)	・平成21年度の目標と方針について
	11 名出席	
第10回	平成21年4月17日(金)	・「AAI と ASTM フェイズ I 」
	12 名出席	講師:西田 道夫 氏
		協同組合 地盤環境技術研究センター(GETReC)
第11回	平成21年6月24日(水)	・RECs の理解を深めるスタディ(その 1)
	14 名出席	
第 12 回	平成21年8月26日(水)	・RECs の理解を深めるスタディ(その $2$ )
	11 名出席	
第13回	平成21年10月9日(金)	・RECs の理解を深めるスタディ(その 3)
tota	13 名出席	・REC 判断のケーススタディ(その 1)
第14回	平成22年1月19日(火)	・RECs の理解を深めるスタディ(その 4)
***	12 名出席	・REC 判断のケーススタディ(その 2)
第15回	平成22年3月2日(火)	・REC 判断のケーススタディ(その 3)
## 10 F	17名出席	・改正土壌汚染対策法のポイントと土壌状況調査について
第16回	平成 22 年 4 月 23 日(金)	・土壌汚染関連の法規制やガイドライン等の変遷について
<b>第17</b> 同	16名出席	・各社における REC の事例について
第17回	平成22年7月15日(木)	・土壌汚染関連の法規制の変遷と調査方法の違いについて
<b>第10</b> 同	16名出席 亚克 22 年 0 月 10 日(全)	・各社における REC の事例について ・土壌汚れ関連の注射制の変要と調本方法の違いについて
第18回	平成 22 年 9 月 10 日(金)	・土壌汚染関連の法規制の変遷と調査方法の違いについて
第19回	16 名出席 平成 22 年 11 月 24 日(水)	・各社における REC の事例について ・「改正土壌汚染対策法の概要と土壌汚染調査会社の抱える不動産取
777 13 凹	23 名出席	・「以正工機の栄利束伝の似安と工機の栄制直云性の他んる小動産収    引上のリスク
	40 /日川/冊	新工のサベク」   講師:深津 功二 氏
		TMI 総合法律事務所
第20回	平成 23 年 4 月 22 日(金)	・ER ガイドラインの改訂について
N1 20 E	10名出席	・平成23年度の分科会テーマについて
第21回	平成 23 年 6 月 22 日(水)	・ER ガイドラインの改訂について
\\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	15 名出席	・平成23年度の分科会テーマについて
第 22 回	平成23年8月2日(火)	・ER ガイドラインの改訂について
// <b>,</b> H	16名出席	

回数	日時、出席人数	活動概要
第23回	平成23年10月7日(金)	・ER ガイドラインの改訂について
	14 名出席	・今後の分科会テーマについて
第24回	平成24年1月26日(木)	・「放射能・放射線の基礎と放射線測定の実際」
	11 名出席	講師: 関友 博 氏
		日本環境株式会社
第25回	平成24年5月24日(木)	・「放射性物質汚染対処特措法による除染への取組み除染関連事業緊
	14名出席	急支援業務における経験を通じて」
		講師:山川 公一郎 氏
		土壌汚染リスク評価分科会副主査
		・水質汚濁防止法の改正について
		・改正土壌汚染対策法から一年を経過した施行状況について
第26回	平成24年7月12日(木)	・土壌汚染リスク評価 Q&A について
	8名出席	
第27回	平成24年9月12日(水)	・汚染土壌処理施設(早来工営㈱:三友プラントサービス㈱川崎工
	6名出席	場)見学会
第28回	平成 25 年 1 月 24 日(木)	・「放射性セシウムの環境動態と対策の課題」
	14名出席	講師:保高 徹生 氏
		(独)産業技術総合研究所
第29回	平成 25 年 4 月 23 日(火)	・ER作成業務の実施状況調査結果について
	8名出席	・ASTM E1527-13 改訂の動向
		・法第4条適用に関する Q&A
第30回	平成25年9月11日(水)	建物状況調査分科会、建物環境リスク評価分科会と合同開催。
	30 名出席	・「いま求められる資産除去債務と耐用年数の考え方~投資家ニーズ
		とマネジメントの視点を踏まえた基本思考の理解~」
		講師: 木村 直人 氏
		監査法人アヴァンティア 代表社員
第31回	平成 25 年 12 月 5 日(木)	建物環境リスク評価分科会と合同開催。
	20 名出席	・「ロンドンオリンピックサイトの土壌汚染対策と海外環境デューデ
		リジェンス : ASTM E1527-13 改定について」
		講師:光成 美紀 氏
		株式会社 FINEV 代表取締役
第 32 回	平成26年2月19日(水)	・ASTM E1527-13 の改訂ポイント
	11 名出席	・中央環境審議会・土壌環境基準等の見直しについて
		・2014年度の開催テーマについて

## その他 震災対応に関する意見交換会

回数	日時、出席人数	活動概要
第1回	平成23年5月19日(木)	・「東日本大震災における被災調査報告-被災事例から、今後のDD
	26名出席	を考える一」
		講師:楠浩一氏、
		ER作成者連絡会議副幹事長
		建物状況調査分科会副主査